

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
(1)「健康都市 みのお運動」の 展開	1	市民	社会に貢献できる(自立する)長寿高齢者をめざす。言葉は悪いが その後はボックリ死ぬ	「健康づくり」や「いきいき生活プログラム(介護予防)」の目的は「健康寿命の 延長」です。これは市民が命ある限りいつまでも元気にいきいきと暮らすこと に資するものとして提言しております。	?
	2	市民	要介護者比率が他市と異なるのか。その原因は?	要介護認定率(要支援を含む、2008年3月)は大阪府18.4%、箕面市15.7%で す。北摂7市では高槻、摂津市以外の4市より低くなっています。 要介護比率が低い事には、数多くの要因が関与していることは明らかです が、箕面市の「基本健康診査(現特定健康診査)受診率が高いことから、健康 について市民が深い関心を持っているためではないかと市では推測していま す。	?
	2	市民	4.役割分担 (1)3行目 (特定健康診査、生活機能評価)を受けない理由が判っているのか	国民健康保険、高齢者医療保険、介護保険いずれもが該当者全員に個人宛 受診案内をすとも、広報誌での案内などもしていることから、受診しない 理由は個人的判断と理解されますがそれぞれの理由は把握されていませ ん。なおその他保険加入の市民への受診奨励は各保険者が国の制度に基 づき行っていますので、現状では箕面市が管理することは不可能です。	?
(2)信頼される医 療サービス供給 体制	4	市民	3.現状と課題 かかりつけ医と市立病院のカルテの共用の実行を考える	ご提案は患者紹介時点などで一つの患者情報を双方が共有する事について 述べて居られるものと解釈しますが、この課題は市民会議が提案している病 診連携体制の確立・推進の過程で十分に検討されるものとご理解下さい。	
	4	市民	5.まちづくりの効果 かかりつけ医が定着しない理由を把握しているのか ・まちづくり塾で私の提言を参考にしてもらいたい ・医者仲間の評判、風評をどうするか(箕面市立病院は赤字だから、 待遇や業務量が厳しいので、うっかり就職したら大変だと話し合われ ている	誰でも自分の病気治療に最良と考える医療機関を選んで受診するのが普通 ですから、箕面市では中核病院の機能を持つ市立病院に患者が集中するの は当然です。従って市立病院以外の医療機関で受診しても市立病院と同レベ ルの診療が受けられる体制(信頼できる病診連携)を地域に確立して始め て、多くの市民が[かかりつけ医]を活用することになるものと考えます。 いま市立病院と他の医療機関は[糖尿病]や[心疾患]など特定の疾患につい て、一人の患者を市立病院と診療所の医師が役割分担をして協同で治療す る「疾患別医療連携(二人主治医制)」や、「開放病床」を設け、市立病院主治 医と「かかりつけ医」が協同で診療を行う制度も開始されています。 このようにして信頼される病診連携を拡げる事こそが、かかりつけ医制度を定 着させ、受診しやすく良質な医療を地域全体に提供する事になるものとして提 言をしています。 信頼される病診連携の定着により、市立病院では過度な受診集中が解消さ れ、中核病院としての機能が十分に発揮されるとともに、信頼性が高く誰もが 受診したい病院としての評価が定着します。これは箕面市にとって重要な経 営改革にも結びつくと共に、ご指摘のような医師間の風評問題を解決するも のであると考えます。 なおご質問があったことを踏まえ提言シート「3.現状と課題」の記述を変更し ました。	
(3)介護とうまくつ きあう	6	市民	3.現状と課題 3行目「推計される」 推論や、一般論でなく統計がないのか	この推計は将来の人口推計に通常用いられる統計的手法「コーホート要因 法」により2001年のデータに 基づき算出した2015年値(箕面市第3期高齢者保健福祉計画・介護保険事業 計画)を引用したものです。	?

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
	6	市民	3.現状と課題 最下行「改善策を国と共に追究する」 市として独自の施策を打てないのか。例えば介護費を上げて介護従業員の待遇を上げるとしたら市民は受け入れるのか論議が必要	介護保険におけるサービス提供量やサービス毎の支払い額は、介護保険制度に基づき全国一律に決められています。これら保険提供限度を超えるサービス分は保険からは支払われません。 課題は保険が負担しない限度を超えるサービス部分に、個人負担を抑制しつついかに対応するかです。既存の保険制度を活用した各種の工夫、サービスを提供する事業者の工夫や努力などが求められます。あるいは被保険者の個人負担や保険料増額への転嫁などの方法もありますが、保険者と被保険者の間で欠かせない納得できる方策を見出すため場として「介護サービス対策会議」を提言しています。介護業務従事者不足についてもこの会議で実態を十分に把握し、国への提案も含め積極的に解決に当たることが欠かせないと考えます。	
	7	市民	4.役割分担 (1)1行目「介護の支援活動に参加」 具体的活動内容。有給か無給か	社会福祉協議会や各種のボランティアグループが活動しています。高齢者の運動や日常活動を支援するもの、家事支援や介助をするもの、グループホームを運営するものなどさまざまです。(市民活動ボランティアハンドブックを参照下さい)。ほとんどが無給のボランティア活動です。	?
	7	市民	4.役割分担 (2)最下行「解決策」 具体策は?	すでに介護保険制度が社会で欠くことのできない大きな役割を担っていますから、ここではその枠組みを生かすことを前提としています。提言の「介護サービス対策会議」では保険者と被保険者が現状や将来の、地域としての課題について十分な解析を行い、社会の負担限度を考慮しながら、箕面市において実施可能な納得できる解決策を見出す事を提言しています。	?
	7	市民	4.役割分担 (3)3行目「有料老人ホームなどの整備」 市が建設するのか、場所は、大きさは、どの位の人数を想定するのか 具体策は?	有料老人ホームの範疇に入るものは民間経営によるものです。ここでは民間活力を利用する例示として述べています。箕面市は要介護認定者等民間活力を利用する立場からも、必要な情報を十分開示すべきと考えます。	?
	7	市民	5.まちづくりの効果 3~4行目「市民は納得して…」 費用負担はどの様にして納得させられるのか	箕面市の介護保険の現状や限界、市民の高齢化や要介護者率の予測と将来の介護保険の需要予測、そして国の支援と市民負担など、すべての保険運営関連データに基づき前向きに話し合いを進め、対応策を見出す箕面市(保険者)と市民(被保険者間)の議論の場(「介護サービス対策会議」)を設けます。その結果を判り易く、かつ広く公表してはじめて市民の納得が得られと考え提言をしました。	?
(4)障害者市民がいきいき暮らし	9	市民	重度障害者の生活施設は考えられないか？(要介護者施設と同様のものは考えられないか)	施設からの地域移行は、国際的にみても基本的な流れとなっています。「要介護者施設」と同様に扱えないのは、障害者の場合そこが一生を過ごす場であるということです。障害が重度であっても可能な限り地域社会に参加するために支援や工夫が必要です。従って施設という形での点での施策よりは、重度障害者の生活基盤がまだまだ貧弱である現実を踏まえ、まち全体での面的な充実が必要であると考えます。市民会議の提言では、そのことを「地域の社会的資源を協力してコーディネートする。」と表現しています。	×
	9	市民	4.役割分担 (1)下から6行目「サポート」 サポートが市民のマンパワーとバランスが取れるのか?	一般企業における障害者の就労支援策には、ジョブコーチをはじめとして国、府レベルのさまざまな制度があります。障害者の就労においては、それら制度の活用も重要ですが、職場の人間がお互いにサポートし合える関係づくりが経営面からも大切です。お互いが、「ひとりの社会人としてサポートしながら仕事を任せる。」ことは、障害者に限らず全ての人にとって働きやすい職場づくりの基本であると考えます。	?

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
	9	市民	4.役割分担 (2)3行目「先進的な」 先進的である必要性は？	従来の公共部門の民営化が進むなか、市民会議では、「自助、共助、公助」を「まちの役割規範」と定め、市民相互や市民と行政との協働・連帯などをつくる新しい公共の領域を積極的に提案しています。障害者事業所制度等の箕面市の就労施策は、他のまちにさきがけて市民当事者の自助や市民間や行政との協働により障害者の就労の場を広げてきました。これは市民参加のまちづくりの視点からも、ひとつの方向性を示すものとしてその先進性が評価されると考えます。	?
	10	市民	4.役割分担 (3)下から1、3行目「障害者枠」、「地域の普通学校での…」 専門教育を受けるのと一般教育を受けるのとどちらが客観的に良いかの判断が必要	高等学校の選択にあたっては、さまざまな進路相談や支援を前提としつつも、障害の有無にかかわらず「本人の意思」が尊重されるべきです。障害者自立支援法においても、地域自立支援協議会をもうけてさまざまな分野からの個別支援を謳っていますが、そこで「客観的判定」を想定しているわけではありません。障害者枠においては、面接を重視するなど関係者の多面的な工夫が必要であります。	×
	10	市民	4.役割分担 (3)下から2行目「多様な教育の場を選択」 誰が判断するのか	障害のある児童の就学先の決定に際しては、国は平成19年4月に国が出された政令により、保護者の意見聴取を義務付けました。また、箕面市の教育委員会の方針としては、十分な説明や相談、参観などの後、最終判断は、保護者に委ねるとしてしています。市民会議としても、十分な説明や相談、そして体験を前提として、保護者や障害当事者の意思が尊重されるべきだと考えます。	?
(5)地震に強い安全なまちづくり	11	市民	火災について触れられていないのは何故？	提言(7)「日常安心して暮らせるまち」で提案しております。震災時を考えれば、住宅の耐震化で地震火災の未然防止と火災発生後の対策を点検し、耐震性防火水槽の適切な管理や消防体制を法令基準を守る改善も必要です。	?
	11	市民	3.現状と課題 2行目「避難所も開設されていない」 とは、何ですか	阪神淡路大震災当時は、直ぐに避難場所は開設されなかった事ですが、近年、避難場所の開設体制も整備されています。	?
	11	市民	3.現状と課題 4段落目1～2行目「グリーンベルト空間」 既存市街地で実行可能か	実現の可能性は安心安全なまちづくりへの市民力総和の大きさによるでしょう。人口の減少期は断層対付近の安全長期計画構想づくりのチャンスです。地震ハザードマップの断層上の土地用の抑制を先ず検討し、100年先の基本安全構想の柱の一つにグリーンベルト空間基本計画を目指す事が先人からの教訓のようです。	?
	11	市民	3.現状と課題 下から1～2行「地震に強い芯持ち柱を奨励し、林業の活性化」 国内材の利用につながるのか	地元の樹木をその向きに合わせて使うと柱の狂いが少なくとよ言われ木造建築の特徴と聞いています。樹の芯を用いた柱は長時間経ても狂いが少なく地震に強いといわれています。木造建築に芯材が用いられ国内材の需要が高まればその利用にもつながります。	
	12	市民	4.役割分担 (1)1行目「近所で誘い合い町内会やPTA」 (Pは母親だけの)現状のPTAで機能するのか？先生とのかかわりは	地震予防のためには、近所で誘い合い町内会やPTAなどで点検・調査して、先生や学校とも連携が大切です。頂いたコメントにつきましては、「合同に努め、点検の結果は、市や学校にも連絡します」を加筆いたします。	
	12	市民	4.役割分担 (1)3行目「備蓄食料…など確認」 備蓄場所はどこにあるのですか？	避難場所の確認は、身近な場所か、耐震性は大丈夫か、無線など緊急通信の整備は、備蓄食料は何日分、など詳しく確認することが大切です。場所は地震防災マップを読んだり、市役所のご相談して確認してください。	?

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
	12	市民	4.役割分担 (1)5行目「いざというとき…協力体制など救急体制の点検」 協力体制など救急体制の点検は市民が出来るのか。行政が取組むことでは	行政が取組むことは当然です。同時にそのことを住民や事業者も知っておき、災害時にその仕組みで災害を防ぐことが欠かせません。これは阪神淡路大震災では、地域に住民、事業者交流などが行われていた地域ではみんなで救助活動、消火活動などを展開できたといわれています。行政とともに地域の共助による取り組みは災害を減らすことにつながるでしょう。	?
	12	市民	4.役割分担 (1)下から4行目「構造線・断層や軟弱地盤など危険な地盤」 公開の是非を検討したのか	地震に強いまちづくりは、液状化や軟弱地盤の上の揺れの大きさなど、地震に影響される度合いが大いことが判ってきて、地震と地盤の関係が改めてクローズアップしています。既に配布されている地震ハザードマップにも構造線・断層が公表され、軟弱地盤も判る地盤の調査データを収集し公表されている自治体もあり、調査を進め結果の公表も検討し市民とともに進める震災予防と対策が大切です。軟弱地盤か、どうか、相談窓口の充実で安心・安全なまちづくりを進めます。	?
	12	市民	4.役割分担 (1)下から2、3行目「住宅耐震、家財の転倒防止、日頃から避難場所」 市民団体、行政等による指導が先ではないか	地震時には先ず自分のことは自分で、同時に地域で協同して助け合う事と言われ、家族の安否確認には事前に相談し決め、地震マップに書き込み心の準備もすすめ、行政に相談し進めていくことも阪神淡路の教訓だと言われています。同時に、(2)の市民等、行政が協働して取組みと、市民連帯こそ安心・安全への道です。	?
	12	市民	4.役割分担 (2)1行目「震度七の想定」「計画充実のためには、震度七の想定」 もっと低い値でも倒壊が起こるが	防災計画の充実のためには、公共避難場所や構造物の整備と、被害予測には、大震災の教訓として震度七が必要といわれています。もし倒壊の危険性を心配されている場合には、耐震診断を受け相談窓口で相談され耐震検討されるが大切です。	?
	12	市民	4.役割分担 (2)3行目「落下危険物の解消で避難路を守」 災害時のことか？ 平時のことか？	地震予防のために、平時から大切だと考え提言しました。近所で誘い合い町内会やPTAなどにより、窓ガラスや看板など落下危険物を点検・調査して、行政と力を合わせ危険物を解消し安全な避難路を保全することが大切です。地震のときは、公共避難場所への市民による市民の誘導も大切です。	?
	12	市民	4.役割分担 (2)下から3行目「住宅耐震点検と対策の支援」 費用負担は誰がするのか	震災予防のために、住宅耐震点検などNPO団体による支援や、住宅耐震対策への行政支援を想定しています。	?
	12	市民	4.役割分担 (3)1行目「想定震度七の安全・環境みのお100年基本計画」 費用対効果及び発生確率をどのように考えるのか	上町断層の被害想定(概算;死傷者1300人以上、経済的損失1116億円)のようですが、基本計画の総事業費もわかりません。発生確率は地震防災マップで30年以内2~3%、50年以内3~5%、100年以内6~10%とされています。東南海・南海地震の発生確率は50年以内80~90%です。費用対効果と発生確率の考えをお尋ねですが、その重要なことについて「どのよう考えればいいのか」については、専門家の判断が必要だと思えます。	?
	12	市民	5.まちづくりの効果 最下行「地震に強い芯持ち柱の建築で林業の活性化」前述 国内材の利用につながるのか	上記のように、国内材の需要が高まればその利用にもつながります。	?
(6)土砂災害や水害から市民を守る防災対策	13	市民	3.現状と課題 1行目「豪雨」 どの様な概念を想定しているのか。雨量×時間 どちらに重点を置くのか	集中豪雨も24時間大降雨のどちらに対しても、災害から命と暮らしを守る。そのために“大雨は流せば水害、溜めれば資源・減災”の保水機能と貯留機能のレベルアップの総合治水が必要です。	?

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
	13	市民	3.現状と課題 5行目「後退」から「低下」に、「コンクリート」から「アスファルト」に訂正をされたい	保水機能や貯留機能は低下に訂正します、ご意見のアスファルトはコンクリートなどに想定して書きました。	
	13	市民	3.現状と課題 2段落目1~2行目「大都市水害をなくす60mm」 箕面市の様な急傾斜地では平野部の大都市の数値は低過ぎないか	保水・貯留機能のある農地や山林を減らし、宅地や道路の都市開発で水害が多発し、50ミリ対策の一級河川改修や30~48mm降雨対策の排水関係の整備が行い、現在の河川・排水路などに整備事業費を投入した。しかし近年、都市開発は更に行われ、不浸透地域の更なる拡大と計画降雨量を上回る超過洪水が問題になっています。60mm対策対策の検討も必要です。水害なくす河川と下水排水の計画降雨量を調整し、その降雨量による“流せば水害、溜めれば資源”型の治水思想の時代のようなようです。	?
	13	市民	3.現状と課題 下から4~5行目「茨木や豊中市などのこの洪水の軽減効果がある水循環型の総合治水」 箕面で最も起こり易い鉄砲水は防げるのか	ブロックごとの地域治水計画とそれを水循環型で流出係数の抑制、それに治山対策も効果の相乗作用で、流域の保水機能や貯留機能を高めれば、箕面で最も起こり易い鉄砲水も防げます。下流都市の水害を減らせます。	?
	14	市民	4.役割分担 (1)5行目「溝や水路のゴミ清掃」 水利組合との関係は?	農業用水路の変遷の経過を尊重し、豪雨による災害から市民を守る立場から、みんなで協力しています。	?
	14	市民	4.役割分担 (1)下から5行目「雨水浸透マスの設置」 傾斜地の造成地では浸透マスは崩壊を生じないか	ご指摘のように傾斜地の造成地には不向きです、トコからの雨水を貯留槽設置で溜める点を加筆します。	
	14	市民	4.役割分担 (2)下から1、2行目「雨水浸透マスの支援」「公共施設の 水循環を促進」 費用は?	市民等が行う雨水浸透マスにつきましては、最近廃止された支給の復活し、促進を図るように提言し、全流域からきめ細かく雨水浸透マスが無数に設置されると大きな水害・浸水対策効果をもたらします。	
	14	市民	4.役割分担 (3)1、5行目「健全な水循環型の総合治水」「雨水貯留 流出抑制施設」 費用対効果をどのように考えるのか	雨水貯留流出抑制施設には、地下の大規模型は1m3コストが15万円~20万円 でポンプ汲み上げ経費などランニングコストもかかりますが、小型の工夫された雨水貯留流出抑制施設は、既設の排水施設の流す地中浸透型の校庭貯留・ピオトープ、池、床下貯留などの1m3コストは5万円程度のようなようです。	?
	14	市民	4.役割分担 (3)3行目「水源涵養保安林の整備」 民有地、国有地の整備が出来るのか		?
	14	市民	4.役割分担 (3)下から3行目「土砂流出防備保安林や山の保水機能を 高める」 箕面は平野部の市街地(のような)浸水でなく鉄砲水の被害発生の危険の方が多いためこの対策は的外れでは	山麓開発や森林の手入れが後退して、温暖化による気象変動で集中豪雨が増える中、土砂災害や鉄砲水などの恐れが高まり災害の未然防止対策が求められ、上流域の山の保水機能を高め、治山土砂流出抑制も鉄砲水対策に大きな効果もある、平野部の市街地・都市水害対策でない、これらの諸対策の促進が大切です。そのために、土砂流出防備保安林や山の保水機能を高めること、短時間集中豪雨を想定した鉄砲水の予測など災害予測を進め、防災マップ(ハザードマップ)の充実が大切です。	?
	14	市民	5.まちづくりの効果 (1)「防災協同意識と下流都市との友好」 具体的に何をするのか	上流都市の都市開発は、たびたび河川下流地域の都市の市民に水害をもたらしたが、下流河川の安全度の範囲を超えた都市化に伴う雨水排水を基本とする水害対策方式の転換が求められています。鉄砲水対策や浸水対策には、雨水をすべて下流に流す川や排水水路の拡幅方式よりも、河川への排水を抑制できる総合的なきめ細かい雨水貯留浸透で流出を抑制し、鉄砲水対策に転換した新しい道をすすむ必要があります。こうして、下流都市への洪水流出を抑制し、共に水害のない安心して暮らせるまちへ防災への協同意識も高め下流都市との友好進めることも必要です。	?

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
	14	市民	5.まちづくりの効果 (2) 何が(水路の拡幅工事費より安くできるのか)、(主語は)?		?
(7)日常安心して暮らせるまち	15	市民	災害と犯罪を一緒に論じている為、ともに突込不足	この項では「日常の身のまわりの安全確保」を提言しました。よって災害、犯罪への防備として一緒に述べました。	×
	15	市民	3.現状と課題 課題に対する具体策が無く、いきなり成果が記されている	ご指摘に従い修正いたしました。	
	15	市民	3.現状と課題 下から4~5行目「子どもへの安全パトロール」 大人や高齢者に対しては何をするのか	4.役割分担として「取り組み内容は」記載いたしました。高齢者には道路や交通機関のバリアフリー化などの推進を進めていきます。また「地域の自主防災組織の加入」で近隣の安全確保を高める事が重要だと思います。	
	15	市民	3.現状と課題 下から2行目「地元の新鮮で…買い物」 現状、課題とのつながりは全くないので唐突に感じるが	ご指摘に従い修正いたしました。	
	15	市民	4.役割分担 (1)に追加 ・モラルの向上、犯罪に対する厳しい対応の養成	ご指摘に従い追加させていただきます	
(8)男女協働参画で元気なまち	17	市民	観念的でないか。実態はどうか。男性の本音は?	身近にはデパートのフロア配分、女性旅行者の比率などから女性パワーは進出障害のないところへ広がりつつあり、まちを活性化していると考えます。また紅白歌合戦の勝敗が大きく偏らないのも歌唱力には差がないためでしょう。勿論体力差など身体的要因に由来する差異のある領域はお互いの特徴を生かして役割を分担すべき事は論をまちません。 この条例は男女が等しく活動の「機会」を確保するべきとの視点から、基本的には人権問題として論じられる点では観念的かもしれませんが、女性が男性同様の活動機会を得たときに社会で発揮される力は、これからの少子高齢化社会において、まちや国の発展の上からも大切な要素であると観点も広く認識されています。	?
	17	市民	1.めざす姿「すべての市民が性別によらず、等しく…」 [追加]能力、成果に応じて	ここでは「…性別によらず、等しく…」と記述しており、性が違う事だけを理由に差別されないことを述べています。能力や成果に応じて尊重されるのは当然と考えています。	×
	17	市民	2.指標 この表の意義はあるのか(能力主義の観点から)	これは女性が社会で活動の「機会」をいかに増やしていくかを確かめる指標です。能力があるか否かの判断は「機会」与えられた後の、活動結果についての課題と考えます。	×
	17	市民	3.現状と課題 6行目「女性の社会参画…」 就業率に男女の差があるのか	箕面市に於ける就業率(15~65歳);男性60.6%、女性61.8% なお「主に仕事」では男性49.7%女性49.0% (平成17年国勢調査)	?
	17	市民	3.現状と課題 下から4~5行目「兼業型に留まっています」 悪いのか	ここではフルタイムで働く女性の割合が少ない現状下では、その能力が十分に発揮されているかの点に懸念があることを表現しています。	?
	17	市民	3.現状と課題 下から3行目「条件を整備」 どんな条件を云っているのか	保育所の充実など女性が社会で能力を発揮する機会を確保するための条件を述べています。	?
	17	市民	4.役割分担 (1)2行目「男女の差別をなくし」 動物の本来の機能を曲げることが必要なのか(男の役割、女の役割)	男女間の身体的な特長や機能に差異があることを無視出来ないのは明白です。 ここでは男女間のそのような差異の有無に関係なく存在する、「社会通念や習慣・しきたりなどによる」差別について述べています。	×
	18	市民	4.役割分担 (3)1行目「必要な手続き」 まだ必要な手続きとは?	市議会承認など条例制定のために必要な手続きです。	?

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
	18	市民	4.役割分担 (3)4行目「比率を積極的に増やします」 能力差を無視してもか	この「積極的差別是正政策」に基づく指標は、それぞれの能力を發揮する"機会"は提供しますが、能力のないものにその地位や機会を継続的に保証するものではありません。	×
(9)のびのびと子育てができるまち	19	市民	観念的に感ずる。一般に女性の意見は視野、社会性などいろいろの点で客観的か疑問に思う	一般論の妥当性やそれを全体に当てはめる事についての議論は省きますが、ご意見の如き疑問をもたれる事例は、例え他の人たちと等しく活動の「機会」を得ることに なっても、その後においてその視野、社会性が改めて疑問視される事になるものと考えます。	×
	19	サポートスタッフ	1.めざす姿 1行目「働く夫婦が」 削除	ご指摘の通り削除いたしました。	
	19・21	市民	子育て広場 子育て支援の提言は必要ですが、箕面市の子育て支援の現状をどこまで把握されて提言されたのでしょうか？ 現状のところ未調査とあります。この提言内容についてはすでに取り組んでいることもあります。この提言なら箕面市でなくてもあてはまります。 箕面市民がかかわってつくれたのですから、もっと実態を調査していただきたいと思います。 このようなことは担当部局たとえば子ども部、健康増進部、教育委員会、学校、保育所、幼稚園、子育て支援センター、社会福祉協議会などで具体的な施策を知り、学習し検討していただきたい。 たとえば「子育て世代」とは？ 乳幼児？ 学齢期？ 高校生？ それぞれに課題があります		?
	19	サポートスタッフ	2.指標「モバイル」「携帯電話」	ご指摘の表現が分かりやすいので、変更しました。	
	19	市民	3.現状と課題 6行目「一時的にですが」 一時的とする理由が判らない。子育て広場は屋内に限るのか。その理由は、しからは児童遊園や公園の子どもの遊具を中心とした施設は何の意味をもつのか	一時的にですが、という言葉は削除しました。当初、子育てひろばの主体を公園に設定していましたが、ご意見があり、変更いたしました。しかしながら、公園でも行うということは加えてあります。といいますが、施設ではその人間関係が固定され、新たな親子が加わりにくい懸念があるからです。	
	19	サポートスタッフ	3.現状と課題 下から3行目「経済格差によって負担のある家庭、意味がわかりにくいです	ご指摘を受けた点について、文章を変更いたしました。	
	20	サポートスタッフ	3.現状と課題 1行目「男女協働参画の時代」 これが必要でしょうか？	ご指摘の通り削除いたしました。	
	20	市民	3.現状と課題 5行目「核家族化の進む」 親と別居を臨む女性が増えている(嫁・姑問題が主)。その現状を是認し公やボランティアがサポートするのは如何か	母親が必要とするからだけではなく、子どもたちにとってよりよい子育てができる環境を整えるために必要と考えます。	?
	20	市民	4.役割分担 (1)1行目「異世代交流」 嫁・姑問題はいわば私的な問題。むしろ同居推進は考えられないの		?
	20	サポートスタッフ	4.役割分担 (1)4行目「セルフディフェンス」 カタカナでないといけないのでしょうか。「自衛策」「防犯対策」では意味が変わりますか？	ご指摘の表現が分かりやすいので、変更しました。 自衛策	
20	サポートスタッフ	4.役割分担 (2)2行目「WEB」 せめて「ホームページ」「サイト」のほうがわかりやすいのでは	ご指摘の表現が分かりやすいので、変更しました。 サイト		
20	サポートスタッフ	4.役割分担 (2)3行目「(何かしてもらえ場所)」 削除	ご指摘の通り削除いたしました。		
20	市民	4.役割分担 (2)6行目「父親の子育て参加」 母親の代役を望むのみで、父親の代役は母親がしているのか	時代が移り、共働きの家庭が増えていく今、生活を支えるため働いている母親は増えています。かつては生活を支えるため働くのは、父親の役目とした時代もあったことも確かです。父親が理解を示してもいいとは思いますが。	?	

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
	20	市民	4.役割分担 (2)に追加 ・子どもと近隣の大人とのコミュニケーションの育成	これについてはいきいきとした子どもたちが育つまちに追加いたしました。ただし、大人は子どもという時を過ごしてきましたから、現在の子どものことを理解しようとすれば理解できるかもしれません。しかしながら、子どもが大人の考えを理解するのは難しいことと思います。大人たちから子どもたちへのコミュニケーションが必要だと思います。	
	20	市民	4.役割分担 (3)1行目「充実」 現状が不十分なのか(高望みでないのか)		?
	20	市民	4.役割分担 (3)2行目「女性の権利の普及啓発」 権利が侵害されるケースが多いのか(観念論、思い込みではない)	その多くが本来、男性と同じく持っている権利であることを理解されないことがあるかと思えます。その理解のためには必要なことと考えます。	?
	21	市民	5.主要な取組み (1)1~8行目 女性の社会進出がもたらした、ある意味でのエゴ?	女性が社会に出て働くことは、女性が本来持っているはずの権利です。	?
(10)確かな未来を育てる学校づくり	22	市民	3.現状と課題 3段落目 学校の組織の問題なのか、むしろ教職員の意識の問題ではないか	文言は削除しました。	
	22	市民	3.現状と課題 下から4~5行目「地域の人たちの協力があってこそ、勿論だが、子どもが地域と連帯する気があるのか(親や近隣と挨拶も交わせない現状で)	子ども市民会議などはそれらについて話し合う場でもあります。	?
	23	サポートスタッフ	3.現状と課題 2行目「モンスターペアレンツ」 流行の言葉かもしれませんが、説明が必要では P.24では「ペアレント」と「ト」で終わっています		?
	23	市民	3.現状と課題 3行目「基準を公開」 学校そのものが閉鎖的(その原因の大半は親にある)		?
	23	市民	4.役割分担 (1)2行目「学びます」「認識する」		?
	23	市民	4.役割分担 (2) 教育委員会、教職員の集団(仲間)に行政がどの程度踏み込める	教育委員会、教職員の領域でも、子ども部の市の方針でできるのでは、池田市他などはもう既にやっています。	?
	23	市民	4.役割分担 (2)5~6行目「プログラムを協働でつくります」 「教育をする」市民、行政はサポートをする(責任の分散、責任の回避になる)		?
	23	市民	4.役割分担 (3)1行目「30人学級制(少人数学級)」 客観的に良いと云えるか。過疎地の教育は十分教育が出来ているのか、また現状は30人学級に近いのではないか(教職員の職場確保策ではないのか-組合の運動)	生徒、児童への細やかな対応において、少人数学級の方が望ましいと考えます。なお、大人数教育にも競争による切磋琢磨というメリットはあります。この提言書は、質面の魅力アップを掲げ、若い世代の流入を考えています。子どもたちが増える状況を控え、少人数学級であるほうが望ましいと考えます。	?
	23	市民	4.役割分担 (3)2行目「経済的な支援」 教育を受ける支援になるのか(奨学金の大半、アルバイト費の大半が遊興的になっている現状をどう考えるのか。また返済をしない人の多いのをどう考えるか)	アルバイト費は個人で稼いだものですから、個人の自由です。返済しないことを考え、本当に支援を必要としている方に、金銭を援助せず、教育の機会を奪うのはどうでしょうか。返済しない方に返済をしていただくのは別の部分で検討すべきだと思います。	?
	23	市民	4.役割分担 (3)3行目「教育センターの充実」 同じ穴のむじなの感あり(他の業種の人との交流がない)		?
	24	市民	4.役割分担 (3)3行目「バリアフリー化」 費用対効果は	本来、地域の拠点ともなるべき施設であり、老人や障害のある方にとっても使いやすい施設であることが望ましいと思います。	?
	24	市民	4.役割分担 (3)6行目「予算」 同じ学校で長く務めない教職員が長期的視点の予算が作れるのか(短期的なものばかりにならないか)	ご意見ありがとうございます。長期的な視点は、地域にある学校協議会の意見をふまえるといいかもしれません。	?

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
	24	市民	4.役割分担 (3) 少子化の時代に入り、小・中学校の廃止、統合は考えなくて良いのか(高校は行っているのに)	箕面の学校は、小学生が徒歩で通えるように考えられています。	?
	24	市民	5.主要な取組み (1)ゲストティーチャー 学校挙生野現状を把握してください。 学校の授業は教師が指導要領に沿って創意工夫しながらすすめています。 教師集団が学年に応じて授業をつくっています。このことは学校教育のあり方のなかでよく考えて実践しないと、子どもたちにイベント的(おもいつき)に授業をしても本当の学力はつかないとおもいます。学校の時間のなかに、地域で優れた(人間的にも)方に関わっていただいてもよいが、「行政(教育委員会と行政は違う)が制度として活用しやすいようにシステム化」することではないと思います。もし、このような人が是非、必要というのなら教師自身が探して、面接してうちあわせをきっちりとお願いすることが大事なのではないでしょうか? 教師自らが感動しないとよい授業はつくれません。ゲストティーチャーにきていただいてそれでおしまいということがよくあります。いくらすてきなゲストティーチャーでも受け入れができていないと生かすことはできません。まず、内部からの要求、先生自身のとりくみが必要です。学校教育になんでも押し付ける(準備して)のはいかがなものでしょうか、子育てと同じではないでしょうか。 学校教育を問い直すことは大事ですが、根本的に一人ひとりの教師の力量アップが必要です。こどもへのゲストティーチャーより教師の研修が必要です。 そのためには先生たちの研修の時間を保証することが最優先です		?
	24	市民	5.主要な取組み (2)中学校参観と中学生による授業 どんな成果が得られるのか、大学教授でも小学生に判り易く説明するのは至難のことだ	学ぶ意志のあるものが集まる大学において、教授の教える技術はさほど重要ではありませんでした。現在はそうではないようですが、大学教授が、学び方を教わる段階である小学生に教えるのは、難しいと思います。中学生が、教えるということの難しさを学べる場所をつくることは、自らが教わるにおいて、有益と考えます。	?

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
	24	市民	<p>5.主要な取組み (2)中学校授業参観 これは内容の主旨が伝わらないのですが、いま、学校教育に必要なのは教師が生きて授業をすることです。中学生による模擬授業について、いまの中学校の実態をご存知なのでしょうか？ 学校教育をオープンにすれば解決できるのではないとおもいます。この問題についても、どうすればよいか、まず、学校現場で子どもや研究者を入れて時間をかけて協議するところからはじめていただきたい。保護者や地域のおとなは学校教育に何を求めているのか。子どもにどのような力をつけてやりたいのか。例えばOECDの学力テストの順位を公開することだけでよいのか。フィンランドの学力がどうして高いのか？ フィンランドの教育のあり方を学習することからはじめなければこの問題は解決しない」というのと同じ考え方です。 今回は実態調査(現場)されたのでしょうか？ 中学校の先生に現状と課題をきかれたのでしょうか？ また、地球での教育力が低下している現状をこそ、憂慮しなければならないのに、すべてのことを学校で解決する方法に疑義をおぼえます。<こどもの育成>のところで提言されていることとゲストティーチャーの考え方が同じ市民会議で提案されていることを理解できません。地域を再生できないのでしょうか？ 地域を作るのが私たち市民の役割です。そのために市民会議の皆様方が考えてきてくださったのではないのでしょうか？ 自分たちの町は自分たちでよくしていきたい。勿論、行政、職員、市民、議員それぞれの立場をふまえてとりくんでいきたい。そのためには市行政についても学校教育についてもみんなでもっと学習しなければならないと思います</p>		?
	24	市民	<p>教職員自身は一般の会社と異なり新任でも担任教師となる(一般の会社では、どんな職種でも新人教育をon the job training(OJT)を行い一人前と認めてから仕事に付かせている)。従って新任教師は自分で手さぐりで授業を行う(基礎教育不足)</p>	<p>その基礎教育不足に対応するため、新任教師を教え導く役目として、主幹制度が導入されました(もちろん、それ以外の理由もあります)。しかしながら、この文言は他の方の意見もあり削除させていただきました。ただし、この考え方自体はすでに教育の中に取り込まれていると考えます。</p>	?
	24	市民	<p>教職員は労働者(戦後の日教組の考え方)との意識を捨てる</p>	<p>ご意見ありがとうございました。</p>	?
(11)いきいきとした子どもたちが育つまち	25	市民	<p>3.現状と課題 2行目「子ども自身も習い事」 何故習い事をさせるのか。その原因が判っているのか(学校教育への信頼感が薄れているのでは)</p>	<p>習い事には塾だけではなく、学校では教われないことも含みます。学校教育への信頼感が薄れているとすれば、それを取り戻す方策を考える必要はあると思います。しかし、教師の方々もできうる範囲で考えていらっしゃいます。</p>	?
	25	市民	<p>3.現状と課題 下から9行目「生産者を尊ぶ気持ちを育てる」 親世代の教育の方が先では</p>	<p>市民全体の食育の大切さは、提言シート(1)にて提言がなされています。</p>	?
	25	市民	<p>3.現状と課題 4行目「子ども自身も習い事」 何故習い事をさせるのか。その原因が判っているのか(学校教育への信頼感が薄れているのでは)</p>	<p>習い事には塾だけではなく、学校では教われないことも含みます。学校教育への信頼感が薄れているとすれば、それを取り戻す方策を考える必要はあると思います。しかし、教師の方々もできうる範囲で考えていらっしゃいます。</p>	?
	25	市民	<p>親世代が自分の親の意見は古いと聴く耳を持たない風潮を打破しなければならない。すぐに専門家に頼り、先人の知恵を無視する風潮</p>	<p>温故知新という言葉もありますが、子供の意見を聞かないことが後々の親の意見を聞かないことにつながる可能性があります。相互理解が大切だと思います。しかし、親にとっては子どもはいつまでたっても子どもということはありません。</p>	?

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
	26	市民	3.現状と課題 2行目「有害な情報」、3行目「携帯電話」 安易な親の態度が問題。そもそも携帯電話が小学生に必要な。 我々の世代は機材も無かったが不自由だったか	現状では、携帯電話を持たせないようにすることは、親自身が決めることとなります。しかし、学校として、持たせないでほしいという考え方を徹底させることはできるでしょう。	?
	26	市民	4.役割分担 (1)3行目 教育の実行。社会の明確の指針を示すべきでは		?
	26	市民	4.役割分担 (2)1行目 「夢を与える教育」 親の働く姿を見学させる。生産、研究、医療、営業、あらゆる場面で特に父親の働く姿、技術など家で見せない真剣な姿を見せる	父親の働く姿を見せる。会社によってはそういうところもあります。しかし、箕面市内では実行できないと思います。箕面市の枠組みですので、限度があることは理解ください。ゆえに、父親が育児に参加するというのは、仕事の場所だけではなく父親の姿を見せることにもなります。	?
	26	市民	4.役割分担 (2)5行目 「国際情勢を学んだり」 教え方が問題。例えば、戦争の悲惨さは誰でも教えられる(ここまでは誰でも同じ)。しかし、これを防ぐ方法については武力を放棄する考え方と戦力をもち備えと逆の考え方がある	戦争の悲惨さを教え、どちらを選ぶかは子どもたちの意思だと思えます。本来この自主的な選択が阻害されないようにしなければいけないと思えます。	?
	26	サポートスタッフ	4.役割分担 (3)1行目 上にある公園の看板などもそうですが、なぜこの項目があるのか理由がよくわからないものが目につきます。次のもみじだよりは、主要な取組みで書かれてあるから、あとでわかりますが...		?
	26	市民	4.役割分担 (3)2行目 「子ども版を作成」 読書力の低下している子どもが読むのか(大人でも殆ど読まれていない)	市報に子どもたちのセクションを作るということに意義があると思えます。なお、読書力を高める試みは学校で行われています。	?
	27	市民	5.主要な取組み (1)1~4行目 学校への市民の出前教育の方が実効が上がらぬか	出前講座とは別の効果があると思えます。	?
(12)生涯学び、生涯元気に暮らせるまち	28	市民	各種のカルチャースクールが開かれている中、箕面市が開催する理由は、利用者にとってのニーズは、安い、近くて便利、箕面独自のプログラム	ご指摘の通り、箕面独自のプログラムは考えていかなくてはなりません。近くて便利であるようにするには、コミュニティーセンターだけでなく、学校の余裕教室が有効活用できるのが望ましいです。そして、普通救命講習など、市が行なうのにふさわしいプログラムがあります。また、生涯学習に興味を持つちょっとしたきっかけとして、市の短期のプログラムは魅力的です。民間にもお試しコースはありますが、市の方が少し長めであることが、自分に合ったものを探しやすくしています。そこから、より学びたいと思い、民間のスクールに通う方もおられます。全ての方に生涯学習の機会をつくることを考えれば、箕面市が開催するのは必要なことです。	?

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
	28・29	市民	<p>市民人材バンク</p> <p>そのための目標の設定に意義があります。一人ひとりの自由な生涯学習に、「個人で学んだことが地域の力となるようとりくみを進める」というような教育目標がかぶせられることに反対いたします。</p> <p>箕面では市民センター、図書館、公民館、郷土資料館などの生涯学習施設でさまざまな分野の市民が活動しています。それらの団体、個人の会報、お知らせなどの情報を図書館で収集し、いつでも閲覧できるようにすればよい。すでにそれらの地域情報を収集している図書館 滋賀県愛知川図書館など があります。人材バンクという言葉が妥当かどうかは議論する必要があるとおもいますが、箕面では市民活動センターがその役割をになっています。</p> <p>また、教育基本法第3条「生涯学習の理念」には・・・「あらゆる機会にあらゆる場所において学習することができ・・・」る条件整備がもとめられています。学校教育だけではなく生涯にわたる学習機械の提供と保障を実現していくこと。第4条には教育の機会均等がうたわれています。(これは憲法26条「等しく教育を受ける権利」が掲げられています。) 以上の条件を満たすために第12条には自治体の任務として図書館・博物館、公民館などの社会教育施設の整備充実が必要とあり、社会教育の振興につとめなければならないとしています。</p> <p>図書館は生涯学習の中核的施設です。図書館は資料提供とおして住民の自主的な学びの権利を保障する機関です。生涯学習の機会の充実むけて、この提言を推進するためには図書館、および学校図書館の整備充実が必要不可欠です。講座や人材バンクを必要とするためにも図書館が必要です。箕面市には5館と1分館設置されていますが、資料費、職員(司書)が減少しています。厳しい財政状況のなかで条件整備は最も困難なことだろうとおもいますが、行政がやらなければならないことはいつでもどこでもだれでもが利用できる生涯学習の場の条件整備です。箕面市は福祉・教育・文化に力をいれていました。その効果はすぐにはできませんが、市民参加、NPO活動が他市にくらべて推進していると思います。</p> <p>生涯学習講座の積極的利用とありますが、現状が未調査では実態がわかりません。他の提言でもずいぶん未調査がおおいですが、これでは机上の空論におもえます</p>		?
	28	市民	3.現状と課題 1行目 「他市よりも活発」 他市とどの程度比較したのか		?
	28	市民	3.現状と課題 3行目 「いくつになっても学ぶことや・・・大事」 人によって異なる。 ・自分の専門分野以外は興味、関心ない ・公的支援でこれ以上知的満足度を上げなくてもよい ・知的満足と社会に還元(活かす)とは別だ		?
	28	市民	3.現状と課題 4段落 自分の知識が時代遅れのケースも多い		?
	28	市民	3.現状と課題 下から2行目 何を意味するのか。機会? 場所? 費用?		?

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
	29	市民	4.役割分担 (3)1行目 「参加できる場、 具体的には		?
	29	市民	4.役割分担 (3)8行目 「行政資料や地域資料を共有、 資料の内容を読みこなす能力を教える必要がある(特に行政資料は独特の表現方法がある)	ご指摘ありがとうございます。それらを学べる場所としての生涯学習も必要だと思います。行政がレクチャーしなければならないものの一つです。	?
	29	市民	4.役割分担 (3)下から2行目 「基本条例、 制定の必要があるのか。確立しなければ守れない理念か(憲法が保障している表現の自由などとの関係は)	ご指摘を受け、表現を変更いたしました。しかし、芸術をただ楽しむだけではなく、自らが挑戦するにあたっての踏み台として必要であるとの考え方はご理解ください。	?
(13)エコライフスタイルで地球環境にやさしいまち	30	市民	3.現状と課題 1段落目 因果関係が明確か。一般論では、特に例示されたものはどうか。サイクロンの被害は防災設備等の不備などもあるのでは		?
	30	市民	3.現状と課題 下から2行目 「補助金を出し続け、 財源は		?
	30	市民	3.現状と課題 昼夜電力の使用量の差を減らす方向か、広げる方向かの視点が必要		?
	30	市民	4.役割分担 1)(1)2行目 「公共交通、 駅までのアクセスは、駐車、駐輪場のスペースは十分か。不十分と思うが、その場合費用をかける限度は		?
	31	市民	4.役割分担 1)(3)2行目 「雨水利用の呼びかけ、 上水の水源につなぐ具体策は		?
	31	市民	4.役割分担 2)(1)市民等が取り組むこと 精神論、方向はその通りだが、効果は大きいのか		?
	31	市民	4.役割分担 2)(2)1行目 「市民協同発電所、 どの様な発電システムを考えるのか(水力、火力、風力、太陽光、化学反応?)		?
	31	市民	4.役割分担 2)(3)1~2行目 耐用年数をどの位に考えてのことか		?
	31	市民	4.役割分担 2)(3)下から3行目 「災害発生時、 全ての災害に適用できるか		?
	31	市民	4.役割分担 2)(3)下から2行目 「補助金を継続、 利益者負担とのバランスは。費用対効果は		?
	31	市民	4.役割分担 2)(3)最下行 「すべての小中学校に設置、 5.個別案件に関する提言 (3) 「推進」、「整備」、 費用対効果は		?
(14)資源リサイクル・資源循環を進めるまち	32	サポートスタッフ	3.現状と課題 1行目 「CO2排泄」、「CO2排出」		
	32	サポートスタッフ	3.現状と課題 2行目 「家電機器、…そこかしこ…ゴミだらけの街になっている」 「そこかしこ」は家か街か。「ごみだらけの街」と表現する根拠は。		

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
	32	サポートスタッフ	3.現状と課題 3行目「家庭系1.45倍、事業系1.2倍のゴミ排出総量1.3倍化のゴミ処理基本計画…」 数字の根拠が分からない。 ごみ処理基本計画では、減量・資源化率の目標を最大で46.9%、最小で34.6%です。		?
	32	サポートスタッフ	3.現状と課題 6行目「ほとんどのゴミを燃やしています」 その考え方の根拠は。資源化は上記のように実施しています。		
	32	サポートスタッフ	4.役割分担 (1) 1行目 「ゴミを買わない」「ごみになるものを買わない」か「不要なものは買わない」に変更しては、		
	32	市民	4.役割分担 (1)に追加 ・食の無駄を減らす工夫。指導が必要		?
	32	サポートスタッフ	4.役割分担 (2)市民等、行政が協働で取り組むこと 役割分担が明確でないように思われる。		?
	33	市民	4.役割分担 (2)1行目「分別収集」 分別効果がコストも含めて出ているのか	古紙、金属などは分別して売っていますが、黒字です。何より、クリーンセンターの寿命延長になり、コスト面で大きなメリットもあり、また焼却処分による埋立地への運搬と新たな埋立地の確保を考えると、効果はある。	?
	33	市民	4.役割分担 (2)3行目「活用推進」 誰が使うのか。農家、市民?		?
	33	市民	4.役割分担 (3)1行目「リサイクル」 費用は新製とどちらが安価か(回収のコストも含めて)	限りある資源なので、すべてコストで考えるのは適当でない。	?
	33	サポートスタッフ	4.役割分担 (3)2行目 「利用しやすいリユースシステムの構築」とは具体的にどのようなこ		?
	33	市民	4.役割分担 (3)3行目 この提言のテーマか		?
	33	市民	4.役割分担 (3)4・5行目「生ゴミ処理機」 生ゴミの粉碎だけのものか。他の有用品に替えるものか。運転コストが見合うのか	生ごみを処理してできたものを、堆肥にすると、運搬コストがかからないし、クリーンセンターの寿命延長につながる。	?
	33	市民	5.個別案件に関する提言 (3)4行目 必要だが、他の項目(シート)では		?
	33	市民	市の財政抑制(集中処理)と市民の協力(個別処理)がどちらが地球規模(大きな視点で)有効か(コストも含めて)	新規なら数百億円の建設費がいるクリーンセンターの寿命延長を考えれば、個別の方が有効	?
(15)人と環境にやさしい公共交通を拡充し利便性を高めるまち	34	市民	提言シート(13)と同じ趣旨でないか(どちらかに一本化するべき)	提言シートの記述を具体的な内容も加え変更しましたので、ご指摘の点は解消されたかと思います。。	○
	34	市民	3.現状と課題 2行目「マイカーへの依存が大きくなって」 理由 高所得者が多い 地形が関係する(急坂が多い) 近隣都市に比して農地が多い(農作業に使われる) 近隣都市に比して土建業の割合が高い	の土建業の割合が高いことの認識はありませんでした。お教えいただきありがとうございます。なお、記載論旨とは直接に関係ないかと思しますので、表現に加えることはいたしません。	×
	34	市民	3.現状と課題 5行目「コミュニティバス」 市営バスと同じ機能をもつものを無料運行し財政的に問題	「コミュニティバス」は現行の「Mバス」を意味していませんが、誤解を避けるために、「市内(循環)公共バス」に変更しました。市営か民営かも現段階では規定することを避けています。	○

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
	34	市民	3.現状と課題 下から4行目「市民の納得」 市民の判断力は近視的、感情的。総合性が十分か	ご指摘の点、よく理解できます。文章を変更し「将来市民に責任を持つ大型プロジェクト」という表現に、その意味をこめることにいたしました。	○
	34	市民	3.現状と課題 下から3行目「自然環境への悪影響」 長期に亘る悪影響が見きわめができてきているのか	「悪影響」の表現を、「自然環境の破壊や残土処理」とし、良否の価値観をこめた表現を避けました。	○
	35	市民	4.役割分担 住宅地への商業施設の許可など、高齢者が何故移動するかの原因を探り、対策を考える	高台にお住まいの高齢者住宅の問題など、これからますます大きな問題に発展いたします。「交通不便地域」の表現挿入や、協働基礎研究の方針としての表現に明示しました。	○
	35	市民	4.役割分担 1)(1)3行目「車輛通過抑制型」、(2)4行目「生活道路への流入を抑制対策」 何故通過するのか、原因を把握する(単なる運転者のエゴか、正規ルートの困難か、その対策は)	ご指摘の通り、問題解決には欠かせない視点かと思えます。ご趣旨の点を踏まえ、「狭隘道路対策機関」の設置や「歩行者・自転車優先の主要生活道路整備計画」の策定を提言することにし、その中で検討すべき課題といたしました。	○
	35	市民	4.役割分担 1)(2)3行目 費用対効果を考えねば	電柱の地中化は、景観上も実現したい方策ですが、ご指摘の点や関係者の調整問題もあり、記載しないことにしました。	○
	35	市民	4.役割分担 1)(3)5行目「公共交通網」 受け皿が採算を考えて現状があるはず。従って対策が必要	必要性が高く、抜本的な構築をするため、「高齢化社会の質面市内公共交通のネットワークのあり方」の共同基礎研究機関の設置や公共交通ネットワーク化計画の早期に策定というより具体的な提言に改めました。	○
	35	市民	4.役割分担 1)(3)6行目「駐車場確保等の要請」 必要量が確保できるか	目途を持つものではありません。「要請」などの表現は避け「駐車場の確保」と抽象化し、検討課題として記述いたします。	○
	35	市民	4.役割分担 1)(3)7行目「現存する駐輪場への誘導」 絶対量が不足	利用者マナーに関する「誘導」問題も含め、「市内ターミナルなどの駐輪場確保」と記述し課題を総括いたしました。	○
	35	市民	4.役割分担 1)(3)8行目「コミバス優先の…」 市内で必要度が高いのか	「コミバス優先の…」については、今後の研究課題であり、やや先走りの感があるようでもありますので、取り下げることにいたします。ニーズは高いと思えます	○
	35	市民	4.役割分担 1)(3)9行目「コミバス優先の…」 市内で必要度が高いのか	「コミバス優先の…」については、今後の研究課題であり、やや先走りの感があるようでもありますので、取り下げることにいたします。ニーズは高いと思えます。	○
	35	市民	4.役割分担 2)下から2行目「住民投票」 議会制との整合は、利用者は質面市民とは限らない	内容次第では必要になるかと思えますが、総合計画になじむかどうかの問題もあり、あえて記載することは必要ないものいたします。なお質面市民が多額の財政負担を余儀なくされることには間違いなく、議員がマニフェストで民意を問い信託されているならば別として、住民投票で重要問題を確認するは、理にかなったこれからの民主主義のあり方と考えます。	○
	36	市民	4.役割分担 2)(1)「関心を持ち説明会に参加」 地域性が高く、全市的に同じ価値観を持てるか	おっしゃると通りと思いますが、「将来市民に責任をもつ大型プロジェクト」として市民の意識を形成をはかり、多様な参加を呼びかけることが重要と考え、記載内容を変更しました。	○
	36	市民	4.役割分担 2)(2)3行目「エゴ駅」 理念は良いが、効果は?	「エゴ駅」の理解が人により異なりますので、実施プランの段階で市民のアイディアが集まれば良いとの判断で、総合計画提言からはずしました。	○
	36	市民	4.役割分担 2)(2)4行目「事業費…乗降客…」 根拠は?(我々の必要な数値は市の負担額では) (乗降客の人数は)一日当たりか。質面中央駅のみか。船場駅を含むのか	当初事業費は510～670億とされそのうち地方公共団体負担(府・市)は136～188億とされています。その負担はもとより、乗降客数(需要)により、市が関与する鉄道整備事業の採算性に大きく影響するとともに、鉄道運行事業者の採算われは、持続可能な鉄道として成り立たなくなります。その意味でも需要予測(乗降客数)が要であり、具体的な提言を書き加えました。なお、乗降客の人数は、一日あたりの両駅の乗降客数です。通勤利用者など往復利用者は2となります。	○

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
	36	市民	4.役割分担 3)(2)1行目「道路改良検討」 バイパス(複数ルート)か拡幅(単独ルート)かの検証は	中国道路の渋滞緩和の方策については、広域機関道路網の課題としては重要ではありますが、市の総合計画にはなじみにくく削除いたします。	○
	36	市民	4.役割分担 3)(3)1行目「道路特定財源の廃止」 地元負担に直結するか。また特定財源が市の他の分野に回されるとすれば(例えば福祉)、市民のトータル負担は変わらないこともあり得る	「道路特定財源の廃止」が地元負担に直結するわけではなく、表現の妥当性やや欠いており、削除いたします。	○
	36	市民	4.役割分担 3)(3)4行目「環境破壊」 因果関係が明確か。 [追加] 工事方法又は漏水対策の説明責任を...	箕面市域通過はインターチェンジの止々呂美地区をのぞきほぼ地下トンネルが予定され、地下水流動への影響が危惧されます。(423号トンネル工事で経験済み)尚、説明責任は当件だけの問題でもなく、敢えて記述しておく必要もない内容としました。	○
	37	市民	5.まちづくりの効果 (1)「削減」 バス運行コストと比較してか	「民生費」「介護保険事業費」「医療費」の歳出削減や「交通事故」の減少、コミバス導入費用など、基本計画レベルで試算はできておりません。また「駅前商店の振興」については、ご指摘どおりであります。これらの内容は、方向性として述べたものです。なお、この項目の記述は、全面的に、個別効果に触れず、広域交通ネットワークも含む総括的記述に論旨を変更いたします。	○
	37	市民	5.まちづくりの効果 (2)「医療費も削減」 大きな値となるのか		○
	37	市民	5.まちづくりの効果 (3)「振興が図られ」 利便性は大きな要素だが、物を購入する動機は、品質、価格、サービスなど多くあるので単純に直結しない		○
	37	市民	5.まちづくりの効果 人が移動しなくてすむ又は移動距離を小さくする街作りを考えなければ?	職住分離から職住接近の時代とも言われてはいますが、ベッタウン都市箕面では、現実的ではありません。また1マイル以内に生活関連機能が集積したり、通信や、物流サービスの発達によるまちづくりの発想は今後検討されねばならない課題かと思いますが、今回の提言では、そこまでの論議の発展を見ませんでした。	×
(16)安定した水道供給と環境にやさしい水循環を進めるまち	38	市民	提言シート(13)と一部重複。整理されたい	ここにも大切なことと考えて、「再掲」します。	?
	38	市民	2.指標 1、2つ目「給配水管耐震化率」 震度をどの程度に考えてのことか。発生頻度、被害影響度、復旧期間等を考えて投資効果を判断すべきだ。極論すれば千年に1度の頻度なら殆ど投資は不要では	「地震防災マップ」には、上町断層地震の震度は5強～6強以上、発生確率は30年以内2～3%、50年以内3～5%、100年以内6～10%。東南海地震の震度は4～5、発生確率は10年以内20%、50年以内80～90%とされています。重要な「被害影響度、復旧期間等を考えて投資効果を判断」については、専門家の判断が必要だと思います。	?
	38	市民	3.現状と課題 下から7行目「雨水利用施設を全ての公共施設への導入」 費用対効果	便益(B)/(C)コストについて、データはなくてお答えできませんが、その施策によってコストは次のようです。雨水貯留流出抑制施設には、地下の大規模型は1m3コストが15万円～20万円でポンプ汲み上げ経費などランニングコストもかかりますが、小型の工夫された雨水貯留流出抑制施設は、既設の排水施設の流す地中浸透型の校庭貯留・ピオトープ、池、床下貯留などの1m3コストは5万円程度です。	?
	38	市民	3.現状と課題 最下行「水利調整を行い...」「水総合管理計画」を策定し...水循環運営委員会」 水利権との調整を図っているのか	都市農業にふさわしい水利調整を行うことを前提に、「水総合管理計画」、「水循環運営委員会」の設置を考えています。	?

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
	39	市民	3.現状と課題 1~2行「水循環の再生で自己水を増やし」 府営水道と減水交渉が安易に出来るのか(府営水道への投資などに対するペナルティは発生しないのか)	府営水道と市の協定などは調べていません。大阪市と府営水道の統合の動きもあり、給水計画総量は、工業用水も減っており、節水もすすみ、その統合の中で再検討されると思います。危機管理面から近隣都市連携など複数系統の水道供給方式が既に行われ、更に水循環の再生で自己水も増やし危機管理充実を見込んでいます。	?
	39	市民	3.現状と課題 4~5行 二重記述(37ページ 3.現状と課題 9~10行目)	訂正いたしました	
	39	市民	4.役割分担 (2)5行目、5.まちづくりの効果(1)「ステンレス」 一般に塩素イオンに弱いと云われているが、実績があるのか	老朽管の入れ替えにステンレス管の採用が始まったところのようです。詳しい情報はわかりません、専門家と第三者機関による安全確認もないようなので取り下げます。有り難う御座いました。	
	39	市民	4.役割分担 (3)3行目「老朽管路…水道改善(耐震)の充実計画」 共同溝については検討しているか	今回は検討していません。幹線市道に道路施設とて共同溝構想があるのか、水道先行の共同溝化になるのか、大切な検討課題ですが、引き込み管の連続する区間は一般的に困難だといわれているようです。	?
	39	市民	4.役割分担 (3)最下行「関係台帳の整備」 現状は未整備なのか(行政の怠慢か、他の業務の重要度との関係か)	市施行による敷設年月や開閉に伴う帰属年月、地下埋設物図、そのごの補修暦、苦情情報と解決、貯水タンクなど水道設備の耐震化済なども加筆し、台帳整備を更に充実します。年度別の事業費とその整備と補修、耐震などの内訳情報も台帳に大切です。	?
(17)安全な水循環型 の下水道処理などを進める まち	40	市民	3.現状と課題 下から10行目「“春の小川”を…復活」 上記問題解決が復活につながると思えない。具体的な因果関係を問う	河川環境の課題が重要視され各地で「環境ゾーニング」計画がおこなわれ、箕面にも水辺親水かわづくりが進められています。治山森林対策を進め涵養水の再生がすすめば、長期的には小川に流水が維持され、多自然型の小川づくりなどの相乗効果により、都市農地を流れる夢のある“春の小川”を復活を展望した次第です。	?
	40	市民	3.現状と課題 下から9行目「透水性の道路舗装」 現行のものは冬季の凍結によるスリップ事故の増加、凍結膨張による路面破損の問題がある	ご指摘のとおりで削減します。雨水浸透・水循環の中でマイナス点について見落としていました。浸透性舗装道路管理の知見などから、専門家や第三者機関での「冬季の凍結によるスリップ事故の増加、凍結膨張による路面破損の問題の検討」を待ちます。スリップ事故や路面破損のない道面路排水の一時貯留浸透を検討します。	?
	40	市民	3.現状と課題 最下行「コンクリート」「アスファルト」 コンクリートは透水性	浸透性舗装と重なり判りにくかったので、コンクリートで地面が覆われなどに、全文を書き直しました。	?
	41	市民	5.まちづくりの効果 (3)「都市計画税」 財政負担の軽減が都計税の軽減につながるのか。他の財源を回したらどうなる	都市計画税は都市計画施設の整備のための目的税のようです。関係事業が少なくなり、維持管理事業主体になり、耐用年数をオーバーし本格的な更新も考慮した、都市計画税の検討が浮上するとみられます。	?
(18)みどりと安全を守る計画的な 土地利用を進める まち	42	市民	3.現状と課題 3行目「対象外」 景観関係では必ずしも対象外とは云えない	「まちづくり推進条例」をそのまま正しく記述していますが、緑化推進が市民の願いでありますから、条例の解釈から離れ、緑化推進を明らかにする記述に変更しました。	
	42	市民	3.現状と課題 2段落目2行目「まちづくり条例に改正」 目標年次は	この「提言」では目標年次は示していませんが、次期総合計画期間内で可及的速やかな策定を目指しています。 この部分は市民の願いを記述したのですが、その趣旨を別の文章で表現しました。	

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
	42	市民	3.現状と課題 2段落目5行目「事業者と行政が協働して、条例などの制定を考えるのか」	条例の制定を意味しては居りません。	?
	42	市民	3.現状と課題 下から5行目「検討を進めます」 目標年次は	次期総合計画期間内で可及的速やかな制定を目指しています。	?
	43	市民	3.現状と課題 4行目「市民と協働で調査し」 少なくとも消防署は把握している。また、関係地域住民も知っている	狭隘道路問題の解決は私権に関わる事が多く、課題解決には関係市民がどの段階でも常に関与しながら進めることが重要であると考えて、この提言を致	?
	43	市民	4.役割分担 (2)に追加 ・箕面の自然の実態を把握する「箕面生物マップ」を作成する。 「みどり豊かな居住環境」は確かに箕面の特徴であり、市民の財産でもあります。しかし、そのみどりの中に生息する動植物の実態把握 抜きに、みどりを守ることはできません。そこで、市民・行政・専門家が共同して「箕面生物マップ」を作成することを提言します (1)データ(情報)の収集 市民・市民団体・公共機関* たとえば山麓保全委員会 *ヒーターセンター・箕面公園昆虫館・箕面森林事務所など 特に、 個体数が減少して心配な生物(ササリ・ホタルなど) 個体数が増加して困っている生物(シカ・カラスなど) (2)データ(情報)の管理 たとえば山麓保全委員会が直接・間接に管理する ガイドラインを作り、公開・非公開の基準を決める (3)データ(情報)の活用 市民に普及し、生物多様性についての意識を高める 以下のような行政の部署と情報交換する 都市計画部 - まちづくり政策課・開発調整課・市街地整備課 都市環境部 - 都市環境政策課・公園みどり課・動物担当・ 道路課・用地担当 地域振興部 - 農政課 教育委員会 市街化調整区域の指定の際の基礎データとする 都市整備の際の環境アセスメントの基礎データとする	貴重なまた楽しいご提案を頂き有難うございます。ご意見を取り入れ、記載しました。 なおご提案の如くこの記録は環境アセスメントなどの基礎データとなるのみならず、箕面の自然の現況を示すなどの公共性を有していますので、「市民等、行政が協働で取り組むこと」と致しました。	
	43	市民	要検討 ・生け垣、街路樹の問題 ・費用(財政上)の関係で強せん定をしている現状 ・市所有の緑地、規模の小さい開発公園の扱い	ご指摘の課題については、いずれも地域の緑化状況を見守る「市民パトロール」隊の役割に含め、その状況を確認し、対応策を実施できると考えます。 なお公園のあり方については、幅広い再検討を市民、行政の協働で進める必要性を、別途公園に関わる提言に含めています。	
(19)農業をみんなで支えるまち	44	市民	3.現状と課題 営農離脱の原因は後継者不足、採算性などあるが、生産コストの削減にも限界がある。農業法の抜本改正への働きかけ、異業種からの農業参入の問題に積極的に入らなければ、表面的な対策でお茶を濁すだけ	ご指摘のとおり、営農については抜本的な改正が必要かと認識しております。従来からの対策では不十分であり「将来の箕面の農業のあり方」として行政を中心に農業関係者以外にも市民、商業者が消費者の視点から参画して一体的になった実行プランを作ることが重要と考え提言を追加いたしました。	
	44	市民	3.現状と課題 下から4行目「シカ」 捕獲を考えねば、特に森林枯死の問題がある	ご指摘のとおりと考えます	
	45	市民	4.役割分担 (2)2行目「「箕面米」安定供給担保」 供給先不足なのか(箕面市の地域エゴではないか?)	地産地消の推進で安全でおいしい学校給食への供給を高めていく目標数値であり エゴ……ではありません	?

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
	45	市民	4.役割分担 (2)4行目 既存業者との係わりは、同じパイの取り合いにならないか	経済の需給バランスですから、そのような事がおこるかも知れません。	?
	45	市民	4.役割分担 (2)最下行「例…」 白島地区のレンゲ畑、他市で行っている稲作絵模様、南光町(現佐用町)のひまわり畑など参考にイベントづくりを考えられないか	市民が農業大切に思い、親しみを感じられるようなイベントは大いに賛成します	?
	45	市民	4.役割分担 (3)行政が取り組むこと (2)項と同じ、責任をもって実施するのは誰か?	ご指摘どおり一部ダブっておりましたので、修正させていただきました	
(20)地域に適した公園の開設で人にやさしいまち	46	市民	3.現状と課題 7行目「身近に遊べる公園が少なく」 箕面には約150カ所も公園がある。存在を知らない市民が多いのでは	170ヶ所を超えています但都市計画公園の未開設公園は15ヶ所40ヘクタールも残され、公園が遠い地域もあり地域的な格差解消や、災害時の身近な一時避難場所と共に周知するなど充実を提言しています。	?
	46	市民	3.現状と課題 下から4行目「未利用地や低利用地」 既存の公園の活用法を考える方が先決	市の未利用地や低利用地の対応には、公園が遠い地域もあり地域的な格差解消や、災害時の身近な一時避難場所と共に周知するなど充実を提言しています。公園活用について公園の再生として提言します。	?
	47	市民	4.役割分担 (3)3行目「未利用地や低利用地」 地主との調整は、現状より増やす必要性があるのか(前記現状の指摘を検討されたい)	今後、増えるお年寄りの暮らし身近な緑地空間(福祉施設など含む)、災害時の身近な一時避難場所へ優先検討の課題として提言しています。提言(18)に「市有地の未利用地など」の土地利用としても検討し加筆しました。	?
(21)水辺環境の整備と健全な水循環を進めるまち	48	市民	3.現状と課題 2行目「三面張りの排水路が整備され」 必然性を認識すべきで、現状で自然護岸を期待するのはあこがれに過ぎない。最近では溶岩を利用した擬自然護岸の材料も開発されつつある	近年、河川環境の整備は各地で展開されています。自然護岸を一部に復元する努力もされているようです。川の中に流れのゾーンや水辺の植生ゾーン、小型わんどなど多自然型。自然に近い川作りに、三面張りのブロックも耐用年数を迎えつつあり、その更新に合わせてよい川作りの方向の提言をさせて頂いています。	?
	48	市民	3.現状と課題 3行目「洪水時に流れて」 よほどのことがなければヘドロの流出はない。多くは豪雨時の直接流入でないか	豪雨時には落葉や落枝も混ざって流れ濁流と共にダム湖に流れ込み、数十年の間にそれらは腐り湖底に沈殿し、そこに大きく強い雨によって洪水がダム湖に流入すると、沈殿していたヘドロの流出が起きるようです。ダムの上流に管理の行き届いた堰堤はその要因を抑制、最近のように貯土砂ポケット満砂化の解消で貯土砂ポケットの適正管理が大切なようです。堆積土砂によるダム機能の低下を未然に防止する上でも、よほどのことがなければ大量ヘドロの流出のない適切なダム管理も大切と考えています。	?
	48	市民	3.現状と課題 4行目「清流はその姿を消して」 ?	ダムからの流水と勝尾寺方面から流れ込むその合流点の川の水や付近の小石などは、ダム流水範囲には汚れ痕跡がのっています。箕面川に谷から注ぐ合流付近もどの痕跡がのこり、かつては箕面川に流れ込む清流であったとです、がその変化を「清流は姿を消して」を現況を書きました。	?
	48	市民	3.現状と課題 下から5行目「生活に潤いをもたらしてくれる」 現代では伏流水の利用は水道源水以外大きなものはない		?
	49	市民	3.現状と課題 1行目「近自然河川」「自然河川」		?
	49	市民	4.役割分担 (2)1行目「ヘドロを解消」 ある程度の沈積は漏水対策になっている		?
	49	市民	4.役割分担 (2)2行目 市街化の進んだ町で拡張、蛇行させるスペースがあるのか		?
49	市民	4.役割分担 (2)3行目「消防水利の整備」 火急時にどれだけ利用できるのか(貯水量は?)		?	

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
	49	市民	4.役割分担 (3)1行目 トンネルの漏水対策を取るべき		?
	49	市民	4.役割分担 (3)2行目 現在も水質は良く清流と思う。汚水はゴミ(?)どの人為的なものではないか)		?
	49	市民	4.役割分担 (3)3行目 「せせらぎ施設」 鉄砲水対策と併せて考える		?
	49	市民	4.役割分担 (3)4行目 「春の小川再生」 イメージ先行では		?
(22)自然環境の 保全 - 森林・緑・ 河川	50	市民	他の提言シートと重複しているようで、統合してメリハリを付けては如何?	農地・農業を自然環境から提言でございましたが、「みんなで支える農業」と課題を絞りました。よって本項を「自然環境の保全」としてそのまま残すこととしました	X
	50	市民	4.役割分担 (2)1行目 「鳥獣被害対策実施隊」 カラスの駆除については如何お考えですか	「市街地」ではますます深刻な問題であり解決しなければならない課題だと考えます。他市の成功事例を参考にしながら、早急に実行すべきです。市民会議では具体策まで提案できませんでした。	
(23)歴史・文化・ 伝統行事を大切に するまち	52	市民	神社の行事、歴史に全く触れていないのは何故? 西国街道は箕面の成り立ちに大きな関係を持つと思うが	神社をあえて触れてないという事ではありませんが、表現を落としてしまいました。西国街道も漏らしてしまいましたので、どちらも追記させていただきました。	
	52	市民	3.現状と課題 下から6行目 「次の世代へ引き継いで」 気持ちは十分理解出来るが、時代背景、風習が異なって来ている現代に引き継ぐべき価値観が生まれるのか	文化の継承については複雑は要素が多く入りこむものです。価値感、時代背景、人材育成、経済事情など多々問題があるでしょう。しかし出来うる限り継続に努めるものとの認識で市民会議メンバーや意見交流会、他関係者の一致した意見でありました。よってこのような提言と致しました。	X
(24)まちなみ・住 環境の保全で、 快適なまち	53	市民	景観問題は一見進んでいるようだが、既存市街地の場合進みにくい(例えば景観形成地区の指定は住民の合意が得にくい)	ご指摘のとおり、住民や業者の理解と協力なくして、景観や住環境は進行しません。まさに地域での共助の精神が必要です。	
	53	市民	空家対策は民間住宅だけでなく、公団等の建物も高齢化対策(例えばエレベーターの設置)が進まず空家の増加が起こっている	個人住宅以上に協同住宅は問題解決が複雑です。市営住宅問題については今回議論するとこまでいたっておりません。よって今後の委員会や審議会に議論を委ねたいと考えます。	X
(25)自然環境を 大切に、観光 に活かすまち	55	市民	新しい観光方策(人集め策)を考えずに滝にしがみついても始まらない。例えば 六甲山系の様に北摂山系(箕面の山に)登山道を整備し、箕面駅や萱野中央を拠点地とする 四国歩き巡礼の様に市内の西国街道、巡礼道への交通アクセスを整え、散策旅を誘引する 市内の主要観光スポットをつなぐタウンウォッチコースを整備し(藤岡市やボストンの様に道路に特別の色の線を引き、それを辿ると自動的にポイントを廻れる仕組み)、新しい観光客を掘り起こす 伝統行事にこだわらず、例えば箕面よさこい祭り、箕面阿波おどりなど新しい祭りを創る	特区の導入の狙いとしては、観光客を集めるとい事もありますが、自然環境を有効活用しながら、自然・文化を保全していこうという事が大きくあります。その観光事業内容についてはご意見いただいたようにいろいろな方策を考えることができますが、要は現行制度で既成されている枠組みを取り払おうとするところにあります。	
	55	市内在勤者	2.指標 観光客数 現状(直近値)116.7万人 119.1万人(H19)	取りまとめの時間制約もあって、2006年の指標を使用しました。確認ができましたら指標を修正させていただきます。お教えいただきありがとうございます	X
	56	市内在勤者	5.主要な取組み【箕面山の現況】2~3行目 「自然公園法による規制により」「自然公園法や文化財保護法による規制により」 文化財保護法を追加。府営箕面公園と同じエリアで「名勝箕面山」、「箕面山のサル生息地」が文化財保護法により指定されており、この法律により厳しく規制されている	ご指摘ありがとうございます。修正させていただきます	

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
	56	市内在勤者	5.主要な取組み【箕面山の現況】4行目「観光客も年々減少傾向にある」、6行目「観光客数の回復をはかる」、下から3行目「落ち込んでいる観光客数の回復を図り」 データ上では平成12年から緩やかに増加している。あえていうなら「観光客数も停滞傾向にある」「観光客数の増加を図り」というような表現の方がよいと思われる	ご指摘ありがとうございます。修正させていただきます	
	56	市内在勤者	5.主要な取組み【箕面山の現況】5～6行目「...観光地づくりの推進や遊休保養所の転活用の促進などを...」 下線部削除 現在、明治の森箕面国定公園内(府営箕面公園内)には遊休保養所がないため	府営公園内にはありませんでした。修正させていただきます	
	56	市内在勤者	5.主要な取組み【箕面山の現況】下から4行目「都市と農村の交流の拠点作り」 市の北部の止々呂美地区は農村の雰囲気を残しているが、南部は住宅都市化しており、全体として農村というイメージで捉えにくいと思う。「都市と里山の交流拠点作り」というような表現の方がよいのではないか	ご指摘の表現の方が良いと思われますので修正いたしました。	
	56	市内在勤者	5.主要な取組み【特区的概要】2行目「国立・国定公園」「国立」を削除	ご指摘のとおりです	
	56	市内在勤者	5.主要な取組み【特区的概要】4行目「従来は、環境大臣の許可が必要」 国定公園は都道府県知事の許可が必要である	ご指摘のとおりです	
	57	市内在勤者	5.主要な取組み【特区的概要】1行目「健康保険組合所有の遊休保養所の賃貸借の容認」 現在、この文章に該当する状況は見あたらないので全文削除	ご指摘のとおりですが民有の建物は現在も利用されずに残っていますので、表現内容を一部修正いたしました	
(26)地域コミュニティによる地域まちづくり	59	市民	3.現状と課題 1行目「学校区を標準区域単位」 何故小学校区なのか。住居を中心とした近隣がまとまる必要がある。同じ価値観(地域の)を共有できる単位にする	本提言は、近隣のお付き合いや、助け合いを否定したものではありません。むしろ推進するための役割分担を提言しているものであり、ご意向は生かされているものと思います。	
	59	市民	4.役割分担 コミュニティが出来にくい原因を分析し、その対策を見出し、どの様に実施するか具体化することだ(それこそ、PDCAサイクル)	分科会を中心に随分論議をしました。自治会レベルでの問題や、小学校区単位の問題を踏まえ、あたらしい複合型地域コミュニティを提言することにいたしました。共通する原因や個別事情の問題などが混在しており、地域主体性の中で、対策を講じていくべきと考えております。もちろん、情報の交流など必要と考えています。	×
	59	市民	4.役割分担 (1)市民等が取り組むこと スローガンの感がする	ご指摘の点があるかと思いますが、敢えてマニュアル的に列挙いたしてまいります。ご了解ください。	×
	59	市民	4.役割分担 (3)行政が取り組むこと 行政の最も大きな役割は他都市の事例、情報を提供することと思う	「みのお地域住民自治プラン2020」や自治会支援の項目に関連しておりますので、すべての基盤の内容は構成上記述いたしません。	
	60	市民	5.主要な取組み (1) 複合型地域コミュニティ 小学校区を標準エリアに 前述	文脈上記載しております。	×
(27)NPO等の公益市民活動の地域社会貢献	61	市民	全般的に賛成です。望むべきは、各団体のレベルアップの方法を考える(例えばNPO法人を目指すなど)	おっしゃるとおりの捉え方をしており、目標指標でも「NPO法人事業者数」を記載しております。	

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
(28)市民も地域経営の担い手	65	市民	市民は「自助」の精神を理解して行動すべきということは全体的に理解するが、現役世代(特に男性)、大学生など若い人の参加がしにくい(多忙、仕事との両立)。従って市民と云っても高齢者(おおむね50歳台以上)が多い。これらの人々の参画して出た意見が、市民の平均的なものか否か常にチェックすることが大切	「自助」の精神を理解して行動すべき市民は高齢者に限定されるわけではありませんが、市民が行政と協働で取り組む場合は日程や時間が制約されることが多く、現役世代は参画しにくいケースも多いので、日程や時間帯に配慮することも必要です。	
	66	市民	審議会や委員会で傍聴者の発言を認めるというのは疑問。圧力団体や政治的な発言をどうするのか	傍聴者の意見も聴くなど市民に開かれた審議会や委員会が求められています。特定の団体や個人の利益を主張するような発言は聞き入れられないでしょう。	?
	66	市民	市民参加の制度が、なぜ「特定の市民ばかりが参加する」ことになるのか、その原因を取り除く方法を見出し、実行しなければならない	ご指摘の通りです。「市民大学」で市民意識を高める講座を開いたり、若い人や現役世代にも配慮して、参加する市民のすそ野を広げる必要があります。	
	66	市民	「市民満足度」を高めるといふ表現がみられるが、多くの価値観の中で満足度の言葉の意味を掘り下げなければならない	行政は毎年市民満足度アンケート調査を実施しており、「市民満足度」の意味は一応定着していると思います。	×
(29)効率よく仕事を進める行政	67	市民	「公債費」は義務的経費とは直接関係しないのでは?	一般に公債費は義務的経費とされています。	?
	67	市民	行政の仕事のやり方には縦割り、慣例重視、法令重視、危険を冒さないなどの問題がある。仕事の姿勢を時代の流れに即して対応すべきである(若い職員に冒険をさせるなど)	ご指摘の通りです。経営改革推進本部などで検討願いたい課題ですね。	
	68	市民	「権限の委譲」とあるのは「委託」ではないか	一般に権限委譲と言い権限委託とは言わないのではないのでしょうか。	?
	68	市民	職員の資質の向上には先見性、洞察力、政策立案力、政策実現能力が重要。仕事のやり方ではPDCA、KJ法、T-QCなどの活用を日常化する	職員の資質向上にはおっしゃるような個別能力の向上が欠かせませんが、総合計画に具体的な技術論まで言及する必要はないと思います。	×
	69	市民	「技能労務員」、「教育公務員」とはどんな職種か。比率が市により大きく異なる理由が理解されるようにされたら	技能労務員は作業員、清掃職員、用務員、自動車運転手など現業職に携わる職員。教育公務員は教育委員会の指導主事など。 行政の仕組みが自治体によって異なりますので、職員数は単純には比較できませんが、詳細は調査できていません。	?
	69	市民	消防職員数と火災発生件数、市域の広さなどとの関係は?	調査していません	?
(30)公共施設や建物を長く快適に使い続けられるまちづくり	70	市民	別掲されているものもある。一方、公共施設的具体例として、池、道路などのフェンス、街灯、地下埋設設備、その他市の費用で作った全てのものではないのか	行政の開発許可による開発事業完成後に、無償で市に譲渡され市に帰属されている物もあります。 【質問趣旨把握後、回答確認!】	?
	70	サポートスタッフ	1.めざす姿 1行目「アセットマネジメント、」言葉が唐突すぎます。カタカナであるだけでなく、あまりにも一般的でないのでは	この用語は金融業界の用語として使われていましたが、最近道路などの公共資産について、安全性や利用者満足度を確保しながら、長期的な費用の低減を図り、効率的に資産の維持管理をする概念として使われています。所管する部門別に数多くの施設等を別々に管理している自治体では、この概念を導入し、統一した基準で一元的に資産管理をする事が特に大切であるとの想いを込めてこの提言で使用しています。	?
	70	サポートスタッフ	1.めざす姿 3行目「ハザード」カタカナでなく、「危険」や「危険箇所」ではダメでしょうか	めざすべき姿全体を分かりやすく表現するため、「安心して使う」と書き換えました。	
	70	市民	3.現状と課題 補修か全面新築かの判断はコスト論抜きでは判断できない	安全性を確保しながら補修を繰り返すケースと全面新築する場合のコストを比較して、公共財の資産価値の最大化を検討することが大切と考えます。そのため「公共財の現価値を最大化するアセットマネジメント戦略を立案」することを提言した次第です。	?

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
	70	サポートスタッフ	4.現状と課題 下から6~7行目「アセットマネジメント戦略」もう少しわかりやすい言葉になりませんか	国土交通省では2003年4月「道路構造物の今後の管理・更新等のあり方の関する委員会提言」でこの言葉を使用しており、東京都や青森県では既に「アセットマネージメント」を導入していると報じられています。箕面市でも早くこのように合理的な資産管理を行う事が必要であるとの、市民の想いを表現するためにこの言葉を使用しています。	?
	71	市民	4.役割分担 (1)1行目「PTA」何故PTAか(PはMの実態の中で)	公園など子どもの遊び場の安全に関心の深い市民の代表として取り上げたものです。これが「ボランティア」活動である点を明らかにして書き改めました。	
	71	市民	4.役割分担 (1)3行目「保守管理計画を作成し」私有財産は多くの所有者が自律的に考えている	建物の安全管理には専門家の助言が有用である事に基き述べたものですが、理解されにくいので削除しました。	
	71	サポートスタッフ	4.役割分担 (2)2行目「学習会」市民と行政と一緒に学習するんですか？	市民の資産でもある公共財の「アセットマネージメント」には住民・利用者のニーズが高い部分への重点投資、あるいは不要施設や使用状況が不適切な施設の売却や転用などの視点が欠かせません。市民と行政がこれらを理解し、確認し合う場が重要と考え提言しました。	?
	71	市民	4.役割分担 (2)3行目 投資の必要性は判るが効果は？	省エネ機器・施設、自然エネルギー活用など数々の地球温暖化防止策を官民が広く採用すべきことは今や明白です。また公共施設の資産価値を最大限にして管理運営する立場から、地球温暖化防止策についても最適の施設や装置等が装備されるべきものと考えて提案しました。	?
	71	サポートスタッフ	5.まちづくりの効果 (1)「話題になっています」イメージがよくわかりませんが、どんな感じなのでしょう？	公共財が税金で作られ、市民生活のために供されていることから、市民が自分達のものとして大切に使い、その状態について関心が深いことを述べたものです。この点は自明の事と考え、記述から削除しました。	
	71	サポートスタッフ	5.まちづくりの効果 (3)「地元建設」「公共事業」といった趣の文章で、前後のシートと比較すると、違和感がありますが、このシートはこの位置でいいのでしょうか	ご意見に従い削除しました。	
(31)財政が健全なまちへ	72	市民	2015年の「基金残高」が現状比減少することを是認する理由は？(ある意味でこれを食い止めるための提言作りではないのか)	おっしゃる通り減少しない方が良いのですが、ここでは努力次第で実現可能な目標値を設定しています。	?
	72	市民	財政の健全化を進めないと「子どもたちの世代にかかる負担」大きくなるというが、健全化が遅れると、現市民にも直接影響があるのではないのか	財政難による市民生活への影響はすでに出ているのではないのでしょうか。	?
	72	市民	市民が市税、国民健康保険料などを完納するのは当然。しかし未納者対策は十分か？	未納者対策は十分とは言えませんが、徴収担当は大変苦勞しておられ、市民の意識の方が問題のように思います。	?
	72	市民	「受益者負担」は使用料や手数料に限らず、福祉、教育の分野等、全ての分野についてではないのか(聖域を作らない)	ここでは一例を示していますが、おっしゃる通りあらゆる分野で適切な受益者負担の原則を貫くべきです。但し、負担能力のない市民に対する配慮は必要です。	?
	73	市民	財政白書を作成公開しても、それが数字の羅列では市民には理解されない	市民にわかりやすい財政白書が求められています。	
	73	市民	市税、国民健康保険料などの収納率を上げるための具体策は？	個別事情に対する配慮も必要ですが、ある程度の強権力を持って徴収することも必要でしょう	?
	73	市民	行政が抱えている施策や事業を民間に移管または委託する場合に、サービスの質とコストのバランスはを考慮することは当然のことだ	おっしゃるとおりです。	
	74	市民	彩都の事業を開発の進行状況や定住人口の動向を勘案しながら進めるといって「勘案」ではなく「適確に予測」ではないのか	ここで勘案と言っているのは、その時々々の現状と将来の的確な見通しを考慮するという意味です。	

パブリックコメントに対する意見とその考え方(提言シート集)

提言シート	ページ	ご意見提出者	ご意見	ご意見に対する考え方・対応	取り扱い
	74	市民	北急延伸問題に関して「受益者が限定されるので、住民投票などにより市民の意思を確認する」というが、受益者が限定されることがはっきりしている問題に住民投票がなじむのか(全市か特定地域か。利用者は?)	受益者が限定されるいるにもかかわらず、多大の負担が全市民に及び、市民の意見が二分されて的確に把握できない場合は、住民投票によって決ることが、多くの市民の納得を得られる手段の一つだと思われます。	?
	75	市民	財政健全化に関する条例で規定すべき事項に次の件を追加する (6)予算を節減した部署の評価方法を考え、予算を使い切る現在の慣習を残すことを評価する方向への転換を図る必要がある。また、次年度予算査定への反映を実績主義に改めること	この条例で予算制度の運営方法の細部まで規程するのか、充分検討する必要があります。	×
	76	市民	(参考4)の主要都市の財政指標に 歳入額も入れなければ、判りにくい	歳出額は各都市の財政規模を理解するための参考値です。歳入額より歳出額の方が参考になると思われます。各都市とも歳入歳出に大きな差異はありませんが。	×
(32)まちを元気にする条例づくり	77	市民	自治基本条例の検討に「市民も参加」とあるが、事業者は配慮しなくても良いのか。テーマによっては行政・市民の組み合わせの他に行政・事業者・市民の組み合わせも必要では	この提言書で単に市民という時は市内の団体や事業者も含まれます。	
	78	市民	自治基本条例の素案検討は市民主体で進めるというが、どの様な市民なのか(年齢、性別、居住場所、職種など市民の構成と大きく異なるとした結論が全体の意思とズレを生ずる危険がある)。また、議員を初めから参画させるのも一案ではないだろうか	市民全体を代表する構成が望ましいですが、意欲的に責任をもって対応できる市民でなければなりません。 議員が一市民として参加されることは妨げないとしても、この種の市民主体の検討会に議会代表として議員に参加していただけるでしょうか。	×
	78	市民	自治基本条例で規定すべき事項に市民、市議会、行政が「対等な立場で」とあるが、選挙で選ばれた議員と対等とは云えるか(議会制との整合をどう考えるか)。	協働は市民も行政も議員も相互に対等なパートナーとして認め合わなければ成り立ちません。	?
	78	市民	「情報公開」は興味本位の知りたがり屋を満足させるケースが生じないか	結果としてそういうケースがありうるとしても、個人情報を除く情報公開は市民自治の基本だと思いますが。	?
	78	市民	「住民投票」制度が長期的、高い視点での判断となり得るか	その時点での市民の意思を最も確に把握できる手段ではないでしょうか。箕面市市民参加条例でも認められています。	?
(33)地域社会の情報化	79	サポートスタッフ	1.めざす姿 2行目「ウェブサイト」 あとで「HP」という表現もありますが、統一してわかりやすい表現にした方がいいと思います	ウェブサイトといたします。	○
	80	市民	4.役割分担 (1)3行目「積極参加」 不参加の自由もあって良いのでは	参加不参加は主体的判断によることはもちろんですが、提言ポータルサイトの導入により地域情報交流が進むと思われ、多くの利用を進めるものです。	×